

特集! スイートガーデン

スイートガーデン牧方



9月

敬老の日に!

サックス演奏& バルーンアート

こんな印象的な場面も!

イベント終盤に、パフォーマーが風船で獅子舞を作ってくれたときの事です。その獅子舞は風船とは思えないほどリアルで、みんな驚きを隠せない様子でした。その後利用者が1人ずつ獅子舞と写真を撮ることになったのですが、いっなくなソワソワして「自分の番が待ちきれない!」という方もチラホラ(笑)獅子舞に頭をガブリと噛み付かれて、嬉しそうにしている方もいました。利用者がめいっばい楽しんでいる姿を見て、「やってよかったな」と心から思った瞬間です。

外部のパフォーマーを招いてイベントを行いました。イベントは基本的に施設のスタッフだけで実施することが多いのですが、今回は特別!コロナ禍で長らく不便な思いをさせていた利用者様のために、いつもとは一味違うイベントを開催したのです。イベントに来たパフォーマーは女性の方で、サックス演奏とバルーンアートを披露してくれました。ノリノリの音楽に合わせて、風船がハートやスヌーピーの形に変わっていく様子はまさに圧巻。プロの技術にスタッフも利用者様も魅了されていました。

いつもとは
雰囲気を変えて、
外部の方が登場!
写真からも楽しかった
様子が伝わります。



開催にあたってのこだわり

スタッフも利用者様と一緒に楽しむことです。スタッフが利用者様のそばまで行き、「すごいね!」「かわいいね!」などと会話をしながらショーを楽しみました。楽しい雰囲気は伝染するのか、利用者様もいつもより盛り上がっていたように思います。

スイートガーデンの「輪」

スタッフ紹介



スイートガーデン牧方

主任

矢野 美保さん

私の趣味は……

飼っている動物のお世話

実は小さい頃から大の動物好きで、自宅では犬、猫、爬虫類、リス、デグーなど様々な動物を飼っています。小屋の掃除が一番大変ですが、週1回、息子が休みを合わせて手伝ってくれるので助かっています。

利用者様と関わるうえでのこだわり

利用者様に気を遣わせない 雰囲気作りをすること

入居して間もない利用者様のなかには、介助のときなどに申し訳なさそうに呼び出しコールをする方もいます。そのような利用者様に少しでも早く慣れてもらうために意識していることが、声かけです。挨拶はもちろん、「体調どうですか?」などこまめに会話をするようにしています。以前、入浴介助をした方から「あんたでよかったわ。次もあんたが入れてくれるか?」といってもらえたときは、心が通じ合えた気がして嬉しかったのを覚えています。



スイートガーデン 牧方の魅力

元気で明るいスタッフが多いことです。何かトラブルがあってもお互い声をかけあう関係性ができているので、迅速な対応ができています。スタッフが元気だと利用者様も自然と元気になるので、施設の強みといってもよいでしょう!

スイートガーデンの各施設でのイベントの様子やスタッフの紹介をお届けします!
最初の号は牧方と吹田です!

スイートガーデン吹田

7月 スイカ割り

夏らしく!

動作が難しい方はスタッフがお手伝いしながら利用者の皆さんに挑戦していただき、協力して見事スイカを割ることができました。「楽しかった」という声があちこちで聞こえ、皆さん楽しまれた様子でした。



8月 カラオケ イベント

お誕生日会で
開催!

毎月のお誕生日会では、その月により異なるイベントを同時開催しています。カラオケは利用者様に人気のイベントで、マイクを持って気持ち良く歌う方、タンバリンなどの楽器で歌を盛り上げる方、いつも皆さんそれぞれが大変楽しまれています。普段は出さない特別なジュースも提供するので、「おいしかった!」「めちゃくちゃ楽しかった!」という声をたくさん聞くことができました。

スイートガーデンの「輪」

スタッフ紹介



スイートガーデン吹田

副主任

木谷 妙子さん

私の趣味は……

ドラえもん

子どもの頃からドラえもんのテレビ番組を見ることが好きだった私。とりわけ当時のドラえもんの声が好きで、今の声にはいまだなじめていません(笑)今でも、テレビはもちろんNetflixで昔の『ドラえもん』を見ます。また、ドラえもんグッズを見かけたらつい買ってしまふ日々です。



利用者様と関わるうえでのこだわり

心地良さを感じていただくこと

介助をする際など、こちらの考えで行動するのではなく、利用者様のご希望を伺い、利用者様のお気持ちになって介助しよう心がけています。また、スタッフをご家族の一員のように感じていただきたいと思います。私の子どもの写真を見ていただいたり、ときには冗談を言ったりもして、親しみやすさを感じていただき、堅苦しくない雰囲気のコミュニケーションを心がけています。

スイートガーデン吹田の魅力

食堂がガラス張りになっており、そこから見える一面に広がる景色は、四季折々の美しさを伝えてくれます。施設の目の前には川があり、春には川沿いに咲く桜の景色が楽しめます。また、利用者様とスタッフの仲が良く、スイートガーデン吹田はいつも和気あいあいとした雰囲気です。

教えて！

「食」に込める想い



厨房スタッフとして働く中村さんに、施設利用者様にお届けするお食事へのこだわりや、意識していることなどを伺いました！施設によっても提供スタイルは異なるなかで、どのようなメッセージを皆さまに伝えたいと考えているのでしょうか？



なかむら きよこ
中村 清子さん



入居者様の「笑顔」や「おいしかった！」のために

おいしさと満足感を一番に

施設をご利用いただくなかで、皆さまにとっては「食堂＝レストラン」です。もちろん健康のことも考えているため、100%満足とはいかないかもしれませんが、「今日もおいしかった」と感じて、「今日も1日頑張ろう」となっていたいただけたら嬉しく思います。

そしてお食事内容について、ご指摘なさる方がいらっしゃるからこそ、慢心せず私たち自身が気をつけなければなりません。現場調理が可能な吹田では、似たようなメニューが連続しそうなれば、調理場にある食材で少し変更も加えています。



五感を活発化させられるお食事が理想

どこで作られるものでも最適をお届け

入居されている方のなかにも、常食を召し上げられる方、細かく刻んだり、ペースト状にしたりすれば召し上げられる方、様々です。これらは食材によっても調理の仕方によって変わりますので、注意が必要。そして私が携わる吹田と枚方では、調理提供の仕方も大きく異なります。吹田では現場で調理をしており、枚方については当社のセントラルキッチンで調理されたものが運ばれてくるスタイル。もちろん現場で調理されていないお食事であっても、自ら味見も欠かしません。味が濃い・辛い・薄いなどがあれば、微調整をしながら提供しています。またどちらにしても見た目の鮮やかさや、食感や味などにはこだわっています。

皆さまへメッセージ

お食事の現場をあずかるスタッフとして常に考えていることは、「とにかく1日1日を元気で過ごしていただきたい」ということです。そして日々の食事を通じて、健全な食生活ができるような「食育」に繋がればと考えて取り組んでいます。「これを食べたい」と思っても自由に出かけられない環境のなかでも、「食べる楽しみ」は忘れてほしくありません。「あー、おいしかった」を励みに、これからも喜んでいただけるお食事を提供できるよう努めてまいります。



例えば……



色味が足りなければ、現場で赤みのあるものを足すなどの指導も実施。刻み方についても、施設ごとにmm単位で適した長さを見極めて提供しています。そして、あまりにも薄い味づけでは病院食のように楽しみもないでしょう。なるべくしっかりとした味づけにしつつ、ご年配になると子どもの味覚に戻る部分もあるため、少し甘みも加えています。

現場のスタッフが答えます！



スイートガーデンのあれこれ

通院・外出編



「入居後の通院が心配」「入居したら自由に外出できなくなるのかしら？」など、不安に思っている方はいませんか？通院や外出について実際の例を交えてお答えします！

2023年に企画した外出イベント

4年ぶりのお花見で皆さんが笑顔に

コロナ禍は外出自体が難しかったのですが、2023年の春は何組かのグループに分かれてお花見を実施。7名ほどの利用者様と2～3名のスタッフで公園に繰り出し、お弁当を広げて桜を満喫しました。久しぶりのイベントだったこともあり、皆さんの嬉しそうな様子が印象に残っています。ちなみにコロナ禍以前は、外食レクとして、回転寿司に出かけたこともあったそうです。



イベント以外にこんな外出も

通院以外はスタッフが付き添うことも

個別の付き添いとしては、お墓参りにスタッフが同行したこともあります。当施設では、通院についてはご家族で対応していただくか、介護タクシーを利用いただいています。

スイートガーデン枚方
サービス提供責任者

やすだ ともこ
安田 朋子さん

利用者様・ご家族への
メッセージ

外出しやすい気候になってきたので、楽しいイベントをまた企画したいと思います！

よくある通院・外出例

病院からサイゼリヤまで！さまざまな外出が可能です

医療機関の受診の際は、スタッフが付き添いをすることも、ご家族にお願いすることもあります。状況によっては介護タクシーも利用します。ほかにスタッフが付き添う外出は、近隣のコンビニへ一緒に行く、毎週水曜日に施設に来る移動スーパーでのお買い物をお手伝いするなど。「コーヒーを買ってきて」というようなちょっとしたお願いであれば、スタッフが代行することも可能です。ご家族が付き添っての外出では、買い物や気分転換、お寿司などおいしいものを食べに連れて行く、などがよくあります。なかには「サイゼリヤで食事を楽しみたい」という方もいらっしゃいました。



スイートガーデン吹田
サービス提供責任者

せと けんじ
勢戸 健二さん

利用者様・ご家族
へのメッセージ

入居中の通院・外出について不安を感じる方もいらっしゃると思いますが、わからないことがあれば何でもご相談ください。丁寧に説明させていただきます！



通院・外出にまつわるエピソード

受診には安心を、お買い物には喜びを

通院では、「1人で行くのは不安なので一緒に来てほしい」と言われると、私たちを頼っていただけているのだと改めて実感します。また、移動スーパーを利用した方から、「自分で見て買い物ができるとやっぱり違うねえ」と言っていただけることも、やりがいの1つ。移動スーパーの制度を導入するまではいろいろと苦労があったため、喜んでいただけたと私たちとしても報われた思いです。現在は、スイートガーデン吹田のほかに東大阪、千里山、東寝屋川の施設で移動スーパーを導入済み。利用者様の「こういう商品があればいいのに」という要望にも、可能な限りお応えしようと努力しています。